



〒241-0821 旭区二俣川1-5(事務所) TEL(FAX)・・・366-9381 メール・・・info@kogayu.net <http://www.kogayu.net>

# 特集 横浜市 平成22年度予算が可決・成立!

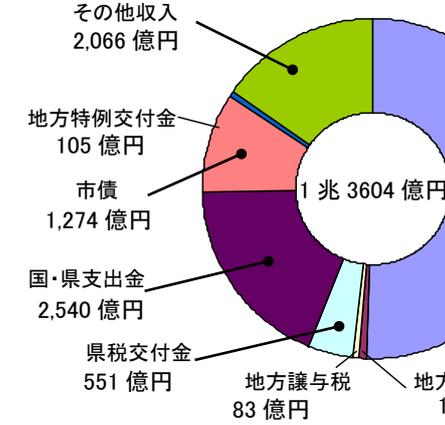
一般会計は1兆3,604億円・前年比0.8%減 5年ぶりのマイナス予算 林市長のカラー鮮明に!

- 【重点施策と市民生活に関係する主な項目】**
- ★保育所待機児童の解消(84.7億円)・・・保育所整備、横浜保育室の運営費増、事業所内保育施設助成
  - ★産科・小児医療、救急医療体制の充実(10.8億円)・・・周産期救急体制強化、二次救急拠点病院事業
  - ★きめ細かな教育の推進(3.8億円)・・・いじめ・不登校対応の専任教諭配置、スクールサポート事業拡充
  - ★福祉施策の充実・強化・・・特別養護老人ホームの整備強化、障害者向け「将来のあんしん施策」取組
  - ★緊急経済対策(911億円)・・・中小企業融資制度の拡大、雇用確保や市内中小企業向け事業費の確保



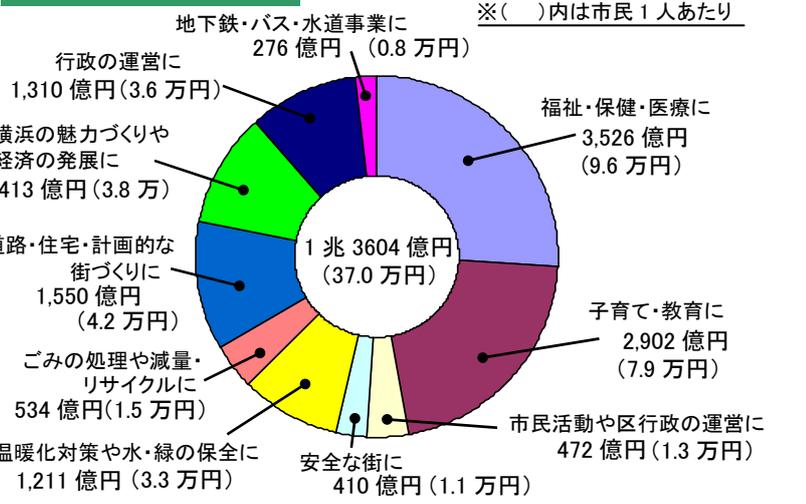
## 一般会計歳入

特長: 市税収入が2年連続の減収



## 一般会計歳出

特長: 扶助費(福祉・子育て)が大幅増 ※( )内は市民1人あたり



## H22年度予算 旭区に関する主な項目



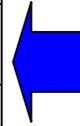
- ☆ 今宿、今川町への特別養護老人ホームの新設: H22年度竣工で入所待ち者の解消
- ☆ 今宿西地区への地域ケアプラザの竣工、笹野台地域ケアプラザ詳細設計費計上
- ☆ 神奈川東部方面線整備事業の推進: 用地取得や工事着手、環境影響調査の実施
- ☆ 鴨居上飯田線(本宿町～さちが丘)整備、白根通り拡幅・歩道整備(中白根2丁目)
- ☆ 帷子川の護岸整備(川井本町)、中堀川不動橋の設計(白根3丁目)
- ☆ 二俣川駅南口地区、鶴ヶ峰駅北口地区の街づくりを目指した拠点整備の促進
- ☆ 二俣川駅周辺地区のバリアフリー推進、ズーラシアのアフリカサバンナゾーン整備

平成22年度の横浜市予算は、林市長が就任して初めて編成される予算であり、林カラーである「現場目線で、ぬくもりのある市政」を反映して、子育て支援の充実や救急医療体制の拡充などに力点が置かれています。一方で、市内経済の低迷などにより、生活保護にかかる費用は1000億円を突破し、扶助費を含めたいわゆる義務的経費が歳出全体の50%を上回るなど、予算の硬直化が進んでいます。しかしながら、今年は、5月からの上海万博への出展、10月には羽田空港の再国際化、11月には日本で15年ぶりとなるAPECがここ横浜で開催されます。こうしたイベントを機に活力ある横浜市づくりに継続的に取り組んでいくことが重要です。厳しい時代だからこそ、市民の安心・安全の確保を第一優先に、貴重な税金が効率的に使われているか、チェックしていく必要があります。引き続き、ご意見をお寄せいただければと思います。

# 注目「子ども手当」支給へ！児童一人当たり13,000円/月

## <制度概要>

子ども手当		
支給対象となる児童	中学校修了まで	
支給対象者	支給対象となる児童の養育者	
支給金額	児童1人につき月額13,000円	
支給制限	所得制限 なし	
支給月	H22年6月	4,5月分
	H22年10月	6~9月分
	H23年2月	10~1月分



児童手当	
小学校修了前まで	
支給対象となる児童の養育者	
1子・2子 月額5,000円	
3子以降・3歳未満月額10,000円	
所得制限 あり	
年3回	
6月、10月、2月に 前4か月分を支給	

## <今後のスケジュール>

- ・ 4月中旬 : 支給対象者となる方に制度案内や申請書等を同封したダイレクトメールが送付されます。
- ・ 5月下旬まで : 申請書類を返信用封筒にて受付センターあてに郵送します。⇒6月から支給されます。

## <注意点>

- ・ 現在、児童手当を受給されている方で子どもが全員小学生以下の場合は申請の必要がありません。(中学生の兄弟・姉妹がいたり、これまで児童手当を受給していない場合は申請が必要です。)
- ・ 6月に手当を受給するためには、5月下旬までに申請書を提出する必要があります。また、経過措置として、4月1日現在、支給要件に該当する方が、9月末までに申請すれば、4月分にさかのぼって支給されます。

## <お問い合わせ>

横浜市「子ども手当」専用ダイヤル → **045-330-7795**

## 民主党の予算要望に対する横浜市の回答について(旭区に関するもの)

民主党横浜市議員団では、毎年予算策定前に次年度予算に組み込んでほしい要望事項を、予算要望・提言書として市長宛に提出しています。この要望が、今回の予算にどれだけ反映されたのか、特に旭区に関する横浜市の回答を下表に抜き出してみました。私たちは、予算審議を通して、区民の暮らしの中で本当に必要としているもの要望し、表面に示したように、1つひとつ実現してきています。しかし未だ実現していないものもあります。引き続き区民の声を実現できるような力を尽くしてまいります。

要望・提言事項	横浜市回答
区内の大規模団地(若葉台・ひかりが丘・左近山)の高齢化・空洞化対策を講じること。	現在、ひかりが丘団地において、高齢者等を見守るネットワーク作りを進めています。今後、この取組を参考に、各地区の実情に応じた対策を検討していきます。
高齢者・障害者が利用しやすいよう、相鉄希望ヶ丘駅にエレベーターを設置すること。	エレベーターの設置については、相模鉄道(株)に対し、要望を伝えます。
鶴ヶ峰・二俣川の両駅を地域活動主体型の喫煙禁止地区に指定すること。	当面は東神奈川駅などの既指定地区における実効性の確保ならびに制度の定着を図ります。
鶴ヶ峰第2踏切の立体交差化を早急に実現すること。	鶴ヶ峰駅付近の相鉄線横断部については、踏切対策を踏まえて整備時期・手法を定めていくこととしており、現在整備時期は未定です。
笹野台・白根・二俣川地区の地域ケアプラザの早期整備を図ること。	笹野台地域については設計継続予算を計上しました。白根・二俣川は候補地の選定等引き続き検討します。

## こがゆ康弘プロフィール

昭和42年 横浜市鶴見区に生まれる  
 平成4年 早稲田大学大学院修了  
 平成18年 横浜市議旭区補選で初当選  
 平成19年 横浜市議選挙で2期目の当選  
 現在、経済観光・港湾委員会所属(副委員長)

住所:旭区二俣川1-5(事務所)  
 電話(FAX):045-366-9381  
 メール:info@kogayu.net

小さなことでも  
 気軽にご相談下さい!



## 高校も実質授業料無償化に!

子育てに関する新しい施策が4月からスタートしました。公立高校のみならず、私立高校生にも年約12万~24万円の就学支援金が支給されます。これにより、子ども手当と併せて家計の負担は軽減されます。子どもの貧困の解消や所得格差による教育機会格差の軽減に今後とも取り組んでまいります。